

# 選択を表す接続詞「または」「あるいは」「もしくは」「ないし」「それとも」の 使い分け

中 俣 尚 己

## 1. はじめに

この論文では、「または」「あるいは」「もしくは」「ないし」「それとも」を「選択を表す接続詞」として位置づけ、その意味・機能を記述し、その違いを明らかにする。(1)の例文を見ればわかるように、疑問表現の並列に使われる「それとも」を除くと、これらの語は置き換えがきく場合が多く、ちょっと考えただけでは、違いがわかりにくい。

- (1)a. この学科の学生は英語が話せる。またはフランス語が話せる。
- b. この学科の学生は英語が話せる。あるいはフランス語が話せる。
- c. この学科の学生は英語が話せる。もしくはフランス語が話せる。
- d. この学科の学生は英語が話せる。ないしはフランス語が話せる。
- e. この学科の学生は英語が話せるか。それともフランス語が話せるか。

この5語を包括的に扱った記述的研究が寺村（1970）である。その後の研究では、むしろこのうち2つの語を取り上げて、違いを見るという主旨のものが多かった。伊藤・阿部（1991）は心理実験で接続詞の分類を行い、「それとも」と「あるいは」を「選択型」と位置付けている。また、「あるいは」と「または」の比較は沖（2006）、浜田（2006）などで行われている。この論文では寺村（1970）に立ち返り、「あるいは」「または」「もしくは」「ないし」をまとめて取り上げる。寺村（1970）の記述を適宜参考にしながら、コーパスのデータも使い、より各語の違いを際立たせるのが目的である。

この論文の構成は以下のとおりである。2.でこの5語に共通する特徴について述べ、本研究における「選択」とはどういうことかを述べる。3.ではコーパス調査について説明する。その後、4.で「または」、5.で「あるいは」、6.で「もしくは」について述べる。7.、8.では使用頻度の少ない「ないし」「それと

も」について簡単に触れる。9. で知見をまとめる。

## 2. 選択を表す接続詞に共通する特徴

「または」「あるいは」「もしくは」「ないし」「それとも」の意味を一言で述べるならば、何らかの選択肢を並列するということであろう。これらの語は単に事態を並列する「それから」「そして」などとは異なった特徴を持つ。それが「**選択性**」と「**不確定性**」である。以下、この2つの特徴について述べる。

この論文における**選択性**とは論理学でいうところの排他的論理和 (XOR) を表すということである。すなわち、**並べられた事態が共存して成立することはなく、必ずどれか1つだけが成立する**という意味である。一方で、「それから」「そして」などは論理積 (AND) を表し、並べられた事態が共存して成立する。「太郎は中国に行った。またはアメリカに行った」と「太郎は中国に行った。そしてアメリカに行った」とでは、太郎が行った国の数が異なるのである。

「選択」という用語については浜田 (2006) が(2)のような例を挙げ、「選択」という用語は「それとも」には相応しいが、「あるいは」には相応しくないとしている。

- (2) 今回の東京出張は飛行機ですか、{? ?あるいは／それとも} 新幹線ですか？  
(浜田麻里2006 : 172)

確かに聞き手にどちらか選ばせる、聞き手に選択権がある文脈では「それとも」が相応しい。これは「**能動的な選択**」といえるだろう。しかし、この論文ではそのような能動的な選択に留まらず、排他的論理和という論理関係をもつ語について「**選択性**」をもつというように捉えたい。

また、グループ・ジャマシイ (1998) が述べるように「または」「あるいは」「もしくは」にも能動的な選択を表す用法は存在する。

- (3) 申し込み書類は、郵送するか {または／あるいは／もしくは／ないしは} 事務所まで持参してください。  
(浜田2006 : 172を改変)

このようになるのは、以下で述べるような、複数個体が出現しない不特定事態についての文で、しかも未実現の文である場合である。

まとめると、「それとも」は能動的な選択に特化した表現ではあるが、能動的な選択は「または」「あるいは」「もしくは」「ないし」でも表せる。そしてこの5形式に共通するのは排他的論理和を表すという意味での**選択性**であるということである。

もう一つの選択型の接続詞に共通する特徴が「不確定性」である。これは並列された要素のうちどれが真であるか発話時点ではわからない、あるいは問題にしないという意味である。不確定性が全くない場面で選択型の接続詞を使うと許容度が下がる。この不確定性にはいくつかのパタンがある。

まず、(4)のような複数個体を含む名詞（この場合は「学生」）が出現する場合、どの学生が英語が話せる、どの学生がフランス語が話せるかは不確定、あるいは問題にしないので不確定性があるといえる。

- (4) この学科の学生は英語が話せる。または／あるいは／もしくは／ないしは フランス語が話せる。

次に、(5)のような複数個体を含む名詞が出現しない場合で、不特定時間に多回的に発生する事態の場合は、いつ祖母が来て、いつ叔母さんが来るかは不明、あるいは問題にしないので不確定性があるといえる。

- (5) 両親が家にいない時は祖母が料理を作ってくれた。または／あるいは／もしくは／ないしは 叔母さんが来てくれることもあった。

最後に、(6)のような事態が特定の・一回的事態の場合、話し手がどちらが真であるか把握していないということが含意される。

- (6) 良子は英語が話せる、または／あるいは／もしくは／ないし フランス語が話せるはずだ。

- (7) ? 良子は英語が話せる、または／あるいは／もしくは／ないし フランス語が話せる。

このため、(6)のように「はずだ」など話し手が推測していることを表すモダリティ形式が必須となる。

浜田（2006）は「あるいは」は終止形、過去形で言い切りになる2つの文をつなぐことはできないとしているが、一方で言い切りの形をつなぐ実例も多くみられるとしている。

- (8) ?? 来月物価が下がる、あるいは、給料が上がる。

（浜田2006：178）

- (9) たとえばゲルの液体の濃さを変える。音頭を変える。電気刺激を与えらる。刺激によってゲルは突然、数百倍から1000倍に膨れる。あるいは縮まる。（『朝日新聞—天声人語・社説増補改訂版（英訳付）1985～1991』1985年12月13日）（沖2006：61）

(8)の許容度がやや低いのは、これが「来月」というように時期を特定した事態であるのに、断定的に述べているからである。浜田（2006）は(8)は占い師の発言ならば許容されるというが、これは推測しているということが文脈からわ

かるためであろう。おそらく、ワイドショーに出演した経済評論家の発言でも許容されると思われる。一方、(9)がそうした文脈なしに自然なのはこの文が表す事態は時間的に不特定で、この文からはいつ膨れ、いつ縮まるのかが読み取れないということに不確定性があるからである。

### 3. コーパス調査

選択型の接続詞の使用実態を明らかにするために、コーパス調査を行った。

使用したコーパスは国立国語研究所・情報通信研究所作成の『日本語話し言葉コーパス』(以下CSJ)と、『CD-ROM版 毎日新聞'02』である。検索範囲は語によって異なるが、「または」633例、「あるいは」313例、「もしくは」468例、「ないし」178例、「それとも」218例を収集した。まず、出現頻度を表1に示す。参考までに、並列を表す接続詞の出現頻度もあわせて示す。

表1 コーパスにおける接続詞の出現頻度

	選択を表す接続詞					並列を表す接続詞						
	または	あるいは	もしくは	ないし	それとも	それから	そして	また	さらに	しかも	それに	そのうえ
CSJ	6.5	38.6	4.9	1.5	1.5	82.0	63.4	39.2	18.2	8.6	2.5	0.3
新聞	1.6	2.0	0.3	0.2	0.6	0.2	12.3	24.3	8.2	3.2	0.9	0.3

※CSJは10万語あたり、新聞は1日あたりの頻度

寺村秀夫(1970)は「または」などは名詞句の並列に圧倒的に多く用いられていると述べているが、今回の調査でも6割から9割が名詞句の並列に使われており、それを裏付ける結果となった。

次に、残りの節・文を並列する用法に意味関係のタグづけを行った。このタグづけに関して、詳しくは中俣(2009)で述べている。ここでは選択型の接続詞の議論に必要なタグについてのみ解説をする。

**同形式：並列される要素に同じ形式がみられるもの。**

- (10) 被訂正者によるリアクションが起こったのかあるいは被訂正者以外によるリアクションが起こったのかということ (CSJ A06F0073)

**同構造：並列される要素が同じ事態構造をもつもの。類義語の動詞の並列。**

同形式とは排他的である。

- (11) 要するに思い出す、もしくは気付くに至ることを支援する

(CSJ A02M0475)

同評価：並列される要素に対する評価的意味、あるいは要素から推論される意味が共通であるもの。

- (12) バスがあったんですがそれも徐々に廃線されていたりもしくはあっても一時間か二時間に一本通るというくらいになってしまっている

(CSJ S04F0814)

対比：反対の意味ないし反対の評価的意味をもつもの。

- (13) 音の高さが、低い方から高い方に上昇するか、あるいは高い方から低い方に下降するかということを弁別する

(CSJ A01M0056)

無：上記の4つのタグの他、「理由」「精緻化」など他のいかなる意味関係も見いだせなかったもの。

- (14) 人事社員教育とか、研修とかいうものを通じたり、または、地方の支店を三か所程支店長職をやった時の事柄などをまとめて

(CSJ S04M0750)

このタグづけ作業の結果が表2である。ただし、「それとも」に関しては疑問文の並列に使われるのが明らかなのでタグ付与は行わず、「ないし」は節・文を並列する用例の実数が非常に少ないため、表示していない。表2では「または」「あるいは」「もしくは」のみを比較している。

表2 「または」「あるいは」「もしくは」の用例に付与されたタグ

	同形式	同構造	同評価	対比	無
または	38%	13%	24%	10%	5%
あるいは	50%	17%	29%	11%	9%
もしくは	48%	17%	36%	11%	19%

#### 4. 「または」

##### 4.1. 節・文レベルで使われる「または」

ここでは表2を元に節・文レベルで使われる「または」についてみる。表2からわかる特徴は、同形式の割合が非常に高いということである。参考までに、並列を表す接続詞7形式のうち、同形式の割合が最も高かったのは「それか

ら」の33%である。選択型の接続詞は同じ述語を並べることが非常に多いことがわかる。

- (15) 海洋実習を日帰りで行くか、または、二泊三日の週末コースで行くか、はたまた海外旅行で行くかによって、更に掛かってくる費用は変えると思います (CSJ S04F1106)
- (16) 教師は正しいことを言わなくてはいけないまたは正しいことを言うことが期待されているという役割期待の問題。そういった問題がここに生じていると思います。 (CSJ A06F0073)

同形式が多い理由は、「または」は選択肢を並列する形式であるが、選択関係にある事態の多くは、述語は共通で項が違うというものが多いためであろう。

また、並列を表す接続詞と比較すると「対比」も多い。並列を表す接続詞では「また」の4%が最大である。ただし、「対比」の例は新聞にはみられなかった。

- (17) どの部分が正しいまたは間違っているかっていうことが分かれば、この悪影響を除くことができるのではないかと考えまして (CSJ A01M0300)
- (18) 私達は何らかの刺激を受け、感動を覚えたりとかすることがあります。または不幸を覚えたりすることもあります。 (CSJ S10M1488)  
一方で、「無」の用例も一定数あった。
- (19) 若い人にも積極的に参加してもらい、規約を作り変えるか、またはある程度責任感を持たせるような方向にするか検討中でございます。 (CSJ S04F1086)
- (20) 一番私的に身近なDJのことを考えると、で、好きっていうことを発表できて、共感したり、または、紹介したりする立場になったりするってということがやっぱり人との繋がりを生むし。 (CSJ S04M0662)

これらは共通の構造・属性はないものの、話し手の中ではある話題に関連した事態として並列されている出来事であり、「または」はある話題についての異なる側面を並べるときに使われると考えたい。これは、「または」の中に含まれる「また」とも共通する特徴である。

ただし、「また」との違いは「または」は異なる主題の文を並列することができないということである。

- (21) \*太郎は来るか、または、次郎は来るかだろう。
- (22) 太郎は来るし、また、次郎も来るだろう。

つまり、「または」は1つの主題について、異なる側面・可能性・選択肢を

並べる形式であるということができる。

次に、「または」には疑問のモダリティや命令のモダリティがついた形を並列しにくいという制約がある。

(23) ? 今回の東京出張は飛行機ですか、または新幹線ですか。

(24) ? 参加する人は電話してください。またはメールしてください。

これは、「または」で並列されたものは選択肢であるため、片方だけの段階で質問したり、指示したりするのは意味をなさないからであろう。以下のように名詞句の形にすれば、使用できる。ただし、(25)は選択疑問文ではなく全体で1つの真偽疑問文になる。

(25) 今回の東京出張は飛行機または新幹線ですか？

(26) 参加する人は電話またはメールしてください。

また、「か」が接続しても、それが疑問のモダリティでなく、埋め込み疑問文であれば、使用できる。

(27) ある程度のずれであれば自然自然性が損なわれないところがあるのか、または、ずれが自然性を著しく損なう場所があるのかということ

(CSJ A01M0020)

(27)は選択肢として解釈できる。

ただし、Web上では以下のような例もみられる。これは書き言葉では返事がすぐには返ってこないため、ある程度まとめて疑問や指示を出すことが許容されるのであろう。

(28) 男性の方にお聞きします。女性から言われて嬉しい言葉や励ましは何ですか？または女性に関わらず同性から言われた嬉しい言葉はありますか？  
(Yahoo!知恵袋 KOTONOHAで検索)

(29) ソフトを実行してから、右上の方に「ヘルプ」の文字が書いてあるところをクリックしてください。または、F1ボタンを押してください。  
(Yahoo!知恵袋 KOTONOHAで検索)

また、これは先行研究でも指摘されているが「または」は様々なレベルの要素を並列することができる。節・文レベルで特筆すべきはサ変動詞やナ形容詞の語幹にも接続するという点である。この場合、後ろの動詞や形容詞は完全な形で出現する。

(30) 入試前に内申書を開示または自主的に通知している例では東京都教委や山梨県教委があるが、いずれも客観的な評価のみで、「総合所見欄」のような主観的な記述はない。(新聞2002年3月9日朝刊)

(31) 分割に利用が困難または不適切な引用としました。(CSJ A03M0679)

これは選択を表す接続詞の特徴である。これが単に並列を表す場合であれば「開示そして通知している」ではなく、「開示し、そして通知している」のように連用形を使うことが多い。あるいは「困難、また不適切な」ではなく「困難な、また不適切な」のようになることが多い。しかし、述語の連用形自体が選択とは相反する「両方がともに成立する」という論理積の意味を表してしまう。連用形を使った(32a. はすべての学生が二か国語を話せると解釈されてしまう。

(32a. この学科の学生は英語が話せ、フランス語が話せる。

b. この学科の学生は英語が話せる。または、フランス語が話せる。

そのため、排他的論理和を表す「または」とは相性が悪くなる。それを避けるために「または」が語幹に直接接続する例が増えるのであろう。

#### 4.2. 名詞句レベルで使われる「または」

すでに述べたように、「または」は名詞句レベルの並列に使われることが多い。一見すると似たような意味の名詞句を並列することが多い。

(33) ピッチは対数ピッチのゼロ次元、または、一次元を使用しております。

(CSJ A01M0267)

(34) そして中華鍋またはフライパンに油を敷きよく温めてください。

(CSJ S08F0583)

しかし、反対の意味の名詞句を並列することもある。

(35) またそういった漢字形態素が一回結合したものにまた前または後ろから結合した漢字形態素はこれは接辞として処理したいという風に考えております。

(CSJ A12M0986)

(36) 機械化がすべて悪いという訳ではなくて機械化によるメリットとかまたはデメリットというのも確かにあります。

(CSJ S11F1314)

さらに、(37)は同じカテゴリーに属しているとも考えられないものである。

(37) 戦後の時代ですから外で飲むようなお店、またはそういう習慣でいうのがまだ少なかったんだと思います。

(CSJ S11M1604)

「お店」と「習慣」とは大ざっぱに言えばモノ名詞とコト名詞であり、かなり違う。これは「か」「、」では並列しにくく、同じカテゴリーではない。

このことから、名詞句を並列する「または」も話し手があるテーマでまとめた名詞句を並列するといえる。



## 5. 「あるいは」

### 5.1. 節・文レベルの並列に使われる「あるいは」

ここでは、「あるいは」について述べる。

今回の調査では「あるいは」全体の60%が名詞句の並列に使われていた。これは十分に高い割合ではあるが、「または」の72%ほどではない。「または」と「あるいは」では「あるいは」の方が若干コトの並列に使われる傾向があるといえる。

先行研究では「または」と「あるいは」の違いについてははっきりしていない。表2からも並列される要素の意味関係の上では「または」と「あるいは」は極めてよく似ているが、「あるいは」の方が同形式が多く、その分「無」の割合が減っているということがわかる。これは「それから」など出現頻度の高い形式は同形式の割合が高くなっているのと同じ現象であると考えられる。

(38) そのメジャーに合ったような一番いいものを取ってくる持ってくるという時に HMM を使うと。 あるいは コンテキストクラスタリングを使うとという。 (CSJ A01M0007)

(39) それがトピックの終了という風に呼んでいます。 あるいは インターラクシヨンの終了という風に今呼んでいます。 (CSJ A06F0073)

同形式が多いのは、「あるいは」は選択肢を並列する形式であり、選択関係にある事態の多くは、述語は共通で項が違うというものが多いためと考えられる。

しかし、同形式・同構造は多いものの「対比」の例も多い。よって、必ずしも共通の構造や属性が使用の条件であるとは言えない。

(40) これに関してはケンブリッジ大学とか他の大学も 協力、 あるいは、 競争して進めているという状況にあります。 (CSJ A11M0469)

(41) テレビとインターネットの出現と盛況にも かかわらず、 あるいは それゆえにこそ、あの、黙読も音読も可能な、携帯のきく、中断も再開も簡単にできる、ベッドでも机の上でも楽しめる、同じページあるいは別のページに注をつける便利のある、書き込みの自由な、白い紙と黒いインクの痕が主成分である不思議な装置を失いたくない、あの仕掛けのすばらしさをたたえたいという欲求と願望が、いまかなり多くの人の心にみちているのである。 (新聞 2002年2月24日朝刊)

(41)は「にもかかわらず」と「それゆえにこそ」という逆の関係をもつ接続表

現を対比させている珍しい例である。

また、「無」の用例も多いとはいえないが存在する。

- (42) 会議などですね、そういった記録として文字起きを自動化する、あるいは、こうデータベース化することによって情報検索の手掛かりを与えるということがアプリケーションとして考えられます。

(CSJ A11M0469)

- (43) 皇帝が脚本を改編させ、楽器を指定し、あるいはみずから作詞することはけっして珍しいことではなかった。現代政治と京劇との腐れ縁は由来が古い。  
(新聞 2002年2月10日朝刊)

しかし、これらは共通の構造・属性はないものの、話し手の中ではある話題に関連した事態として並列されている出来事である。よって、「あるいは」も「または」と同様、あるテーマについての異なる側面を述べる時に使われると考へたい。また、「あるいは」も「または」と同様に異なる主題の文を並列することができない。

- (44) \*太郎は来るか、あるいは、次郎は来るかだろう。

つまり、「あるいは」は1つの主題について異なる側面・可能性・選択肢を並列する形式であるということが出来る。

次に、「あるいは」には疑問のモダリティや命令のモダリティがついた形を並列しにくいという制約がある。

- (45) ? 今回の東京出張は飛行機ですか。あるいは新幹線ですか。

- (46) ? 参加する人は電話してください。あるいはメールしてください。

これは、「または」と同じく「あるいは」で並列されたものは選択肢であるため、片方だけの段階で質問したり、指示したりするのは意味をなさないからであろう。名詞句の形にしたり、「か」が疑問のモダリティを持っていなかったり、Web などすぐに返事が返ってこない場合であれば、制約は解除される。これらの現象は「または」と同じである。

また、「あるいは」には1つの指示対象に当てはまると思われる表現を列挙する用法が存在する。

- (47) ハイライジングターミナルズとか、あるいは、アップトークってアメリカなんかでは言われるものがあります。  
(CSJ A07F0688)

(47)は指されている現象は同一で、その呼び方が異なるという関係である。

「あるいは」もサ変動詞やナ形容詞の語幹など様々なレベルの要素に後接できる。これは4.1.で述べたように、選択を表す接続詞形式の特徴である。

- (48) これに関してはケンブリッジ大学とか他の大学も協力、あるいは、競

争して進めているという状況にあります。 (CSJ A11M0469)

- (49) しかしそのような相づちは敢えて使わずに突然女性的あるいは丁寧な相づちというものに変えてしまったのです。 (CSJ A06F0049)

## 5.2. 名詞句レベルで使われる「あるいは」

すでに述べたように、「あるいは」は名詞句レベルの並列に使われることが多い。一見すると似たような意味の名詞句を並列することが多い。

- (50) 加えて四十八の無意味英単語無意味語無意味単語を用意いたしまして、これは一音節あるいは二音節 (CSJ A01M0048)

しかし、反対の意味の名詞句を並列することもある。ただし、(51)には「方向」という共通の形式がみられる。

- (51) これは周波数が上昇方向あるいは下降方向に直線的に変化する音で (CSJ A12M0986)

純粋に反対の名詞句を並列する例は見られなかったが、Web 上には見られる。

- (52) 論文やレポートなどで、図や表がページの上あるいは下に配置されていて、それらに解説（キャプション）がつけられているのを見かけるでしょう。

(<http://www.clas.kitasato-u.ac.jp/~fujiwara/infoScienceB/TeX/floating/floating.html> 2011年7月6日)

また、以下の例は同じカテゴリーに属しているとも考えられないものである。

- (53) ユニークな造型をする建築家はいくらでもいる。丸、三角、四角、あるいはガラス、コンクリート打ちっ放し。

(新聞2002年2月13日朝刊)

ただし、(53)は前は形状、後ろは素材について述べているが、この両者はユニークな造型というテーマからはすぐに浮かぶ内容であり、「形状」と「素材」自体は等価で同一のカテゴリーに入っているとも考えられる。

そう考えると、「あるいは」は「または」よりは同一のカテゴリーに属する名詞を並列する傾向が高いと考えられる。ただし、これはあくまでも「傾向」であり、「または」でみられた明らかに異なるカテゴリーを並列する以下のような例が「あるいは」にはみられなかったということである。

- (54) 戦後の時代ですから外で飲むようなお店またはそういう習慣というのがまだ少なかったんだと思います。 (CSJ S11M1604)

### 5.3. 「または」と「あるいは」の違い

最後に、「または」と「あるいは」の意味の違いについて考えてみたい。ここまでのデータからはわかる違いは以下の3点である。

- 55a. 「あるいは」の方が（特に話し言葉での）出現頻度が高い。
- b. 「あるいは」の方が「同形式」など何らかの類似性のある事態を並列することが多い。
- c. 「あるいは」の方が同じカテゴリーに属する名詞句を並列することが多い。

これらはいずれも傾向レベルの違いで、決定的とは言えない。そこで、「または」と「あるいは」の違いについて触れている寺村秀夫（1970）の記述を参考に、さらに詳細にデータを観察したい。

選択的に対立させるべく取り出した二項（またはそれ以上）について、話し手がお確信を持ってない場合は「あるいは」、その可能性について疑いがない場合は「または」でつなぐ、といえそうである。

（寺村秀夫1970：357）

この記述がわかりやすくなる例は形容詞を並列するような場合である。

- 56a. しかしそのような相づちは敢えて使わずに突然女性的あるいは丁寧な相づちというものに変えてしまったのです。（CSJ A06F0049）
- b. しかしそのような相づちは敢えて使わずに突然女性的または丁寧な相づちというものに変えてしまったのです。

ここで、56a. の「あるいは」を56b. のように「または」に変えると、「女性的」と「丁寧な」がまるで別個の、対立した概念として捉えられているような印象を受ける。「あるいは」の時は「女性的とも丁寧ともいえるような相づち」と解釈され、両者は分断しているというよりも連続的な性質として捉えられる。以下に類例を挙げる。

- 57a. 一方の音声を人工的、あるいは、機械的な音声をういて聞き分け易さに影響を及ぼすかどうかについて検討をしていきたいと考えております。（CSJ A01M0110）
- b. 一方の音声を人工的、または、機械的な音声をういて聞き分け易さに影響を及ぼすかどうかについて検討をしていきたいと考えております。
- 58a. 楽しかったり嬉しかったりしたことはいつまでも覚えているけれども、悲しかったりあるいはつらかったりした記憶つつのは比較的早く忘れ去ってしまうと。（CSJ S02M1698）

- b. 楽しかったり嬉しかったりしたことはいつまでも覚えているけれども、悲しかったりまたはつらかったりした記憶つつうのは比較的早く忘れ去ってしまうと。

いずれも「あるいは」を用いた a. の方が連続的、「または」を用いた b. の方が対立的であると考えられる。

解釈の違いがあり得ないような場合には、「または」が好まれるようである。

- (59) 問い合わせはメール xxxx またはファクスで

新聞には(59)のような文がしばしば現れる。このような文で「あるいは」が使われたのは2ヶ月でわずか1例で、後はすべて「または」であった。これは解釈にずれがあっては困るような文だからである。

- (60) セットにはコーヒーまたはデザートがつきます。

(60)は飲食店のメニューなどでよく見かける表現で、これを「あるいは」に変えることは可能であるが、実際には「または」が使われることが多いと思われる。これも解釈にずれがあっては困るからである。

また、以下の例は「または」に置き換えにくいと考えられる。

- (61)a. 女性は、同年6月ごろチリに帰国したが、被告は同年7月31日にチリで女性と結婚し、その後も会社から横領した金を送金し、あるいは、女性やその親族が来日した際に、会社から横領した金を米ドルに両替して持たせるなどしていた。 (『毎日新聞』2002年3月1日朝刊)
- b. ? 女性はその後も会社から横領した金を送金し、または、女性やその親族が来日した際に、会社から横領した金を米ドルに両替して持たせるなどしていた。

これは、実際には前後の文は「金を送る」という同じことを指しており、その方法の違いを述べているにすぎないからである。また、親族に金を持たせるということは広い意味では「送金」とも解釈される。このように、前件と後件が極めて連続的であるため、対立を強調する「または」は使いにくいのである。以下のような例も同様と考えられる。

- (62)a. 太郎は職場のパソコンでインターネット掲示板をよく利用していた。あるいは携帯電話からも閲覧していた。
- b. ? 太郎は職場のパソコンでインターネット掲示板をよく利用していた。または携帯電話からも閲覧していた。

まとめると、「または」は対立を強調し、「あるいは」は連続性を認める。このことは「あるいは」の方が「どちらか1つ」という意味を表す「選択性」が弱いというようにいうことができる。

## 6. 「もしくは」

### 6.1. 節・文レベルの並列に使われる「もしくは」

ここでは、「もしくは」について述べる。

「もしくは」は全体の72%が名詞句の並列に使われていた。これは「あるいは」の60%より高く、「または」と同じである。

また、表1からわかるとおり、「もしくは」の出現数は「または」「あるいは」と比べると少なく、特に新聞では少ない。中俣(2010)でも主張したが、このように出現数の低い形式は何らかの類似性を必要とすると予測される。ここでは表2を元に節・文レベルの並列に使われる「もしくは」についてみる。

まず、並列される要素の意味関係では「もしくは」と「あるいは」は極めてよく似ている。違いは「もしくは」の方が若干同評価の割合が高い程度である。まず、最も多いのが同形式、次に、同評価の例である。

(63) 千二百円が二百円と千円に分かれたもしくは千二百円が千円と二百円に分かれたというように形で示されます。(CSJ A04M0254)

(64) 例えば仕事でもってよく徹夜をします。もしくは、原稿を抱えて前あったんですが一か月ぐらい部屋から出ないことがあるんです。(CSJ S07M0824)

また、「対比」の例も多いが、特徴として必ず共通の部分が存在する。

(65) これは要は、独り立ちしていない子供がいるかもしくはもう独り立ちした子供がいるかという段階ですね。(CSJ A07M0374)

(66) また非常に極端に高いもしくは低い項目正答率の項目では推定精度が低くなります。(CSJ A07M0684)

(66)は共通の形式は存在しないが、直前の「非常に極端に」は「高い」と「低い」の両方を修飾しており、これを共通部分と考えることができる。また、新聞では「対比」の例は1例しか存在しなかった。

ただし、「無」の用例もごくわずかではあるが存在する。

(67) 日本人やスペイン人の多くは基本周波数が下降するかもしくは持続時間の長い音節にアクセントがあると感じているらしいということ(CSJ A05F0864)

(68) 対応する要素が動詞であったり、もしくは、複数の語で表現されている場合は、複数の語に対応するにはアルゴリズム上してまenseんで、例えば、この胴体後部これ胴体と後部って2つの語からなるもん

なのですが、この尾翼の尾と胴体後部が照合するっていう風なことはできません。  
(CSJ A03M0875)

よって、「もしくは」も話し手が設定したテーマに基づいて選択肢を並べるとも考えられるが、「無」の用法は新聞にはみられないため、例外的とも考えられる。よって、基本的には**共通の構造・属性**をもつ選択肢を並べていると考えられるのである。

なお、「もしくは」も異なる主題をもつ文を並列させることはできない。

(69) \*太郎は来るか、もしくは、次郎は来るかだろう。

次に、「もしくは」には疑問のモダリティがついた形を並列しにくいという制約がある。

(70) ? 今回の東京出張は飛行機ですか、もしくは新幹線ですか？

「または」「あるいは」は名詞句の形にすれば言えるようになったが、「もしくは」の場合、名詞句の形にしてもなお、やや使いにくいように感じる。

(71) ? 今回の東京出張は飛行機もしくは新幹線ですか？

一方で、命令のモダリティがついた形を並列させることはできる。

(72a. 参加する人は電話してください。もしくはメールしてください。

b. 参加する人は電話もしくはメールしてください。

「もしくは」にも1つの指示対象に当てはまると思われる表現を列挙する用法が存在する。

(73) 周波数領域には、起きましてはこのフレッチャーの提案しております  
臨界帯域、もしくは、臨界比という概念があります。

(CSJ A01M0620)

また、「もしくは」もサ変動詞やナ形容詞の語幹など様々なレベルの要素を並列することができる。

(74) アフガニスタン中部ウルズガン州で1日未明（日本時間同午前）に起きた米軍機による爆撃事件で、ロイター通信は住民の証言として、少なくとも30人以上が死亡、もしくは120人以上が死傷したと伝えた。米軍当局は、詳細不明としながらも作戦行動で民間人に死傷者が出たことを認め、現地に調査団を送ると発表した。

(新聞 2002年7月2日夕刊)

(75) ここでは敢えて男性的もしくはぞんざい、ぞんざいな言い方である「ひでえ」を使っています。  
(CSJ A06F0049)

また、これらの例は「もしくは」と「または」の違いを説明する。(74)を「または」に変えると若干ニュアンスが異なり、ロイター通信が伝えた内容が

2通り考えられると解釈される。これは「または」が並列された要素を対立するものと認識させる力があるためである。一方、「もしくは」を用いた場合は実際に起こった爆撃事件の結果として30人以上の死亡と120以上の死傷が並列されている。「もしくは」は特定の事態を前提にし、その事態の実現・表現の仕方を並列するという機能をもつ。(75)も「または」には置き換えにくい。これも2つの属性が対立しているのではなく、ある属性を「男性的」もしくは「ぞんざい」と表現できるという意味だからである。「もしくは」は並列される要素を対立的ではなくむしろ連続的に捉える機能をもつといえる。これは「あるいは」と共通し、(74/75)は「あるいは」に置き換えられる。

「もしくは」と他の形式との違いについてまとめると、「または」とは「無」の割合が異なり、要素を対立的に捉えるか連続的に捉えるかという違いも存在する。また、「あるいは」との違いはあまりみられないが、1つは出現頻度が大幅に異なる。また、「もしくは」の方が若干、共通の構造・属性に注目する割合が大きいと考えられる。

## 6.2. 名詞句レベルの並列に使われる「もしくは」

すでに述べたように、「もしくは」は名詞句レベルの並列に使われることが多い。6.1. で「もしくは」が共通の構造・属性をもつ要素を並列すると述べたが、名詞句においても共通の構造・属性をもつ名詞句を並列することが多い。

(76) 東京方言にイントネーションもしくはアクセントが酷似したよく似ている発話だけで構成する予定でございます。(CSJ A05M0495)

しかし、数は少ないが、反対の意味の名詞句を並列することもある。

(77) 四つのパラメーターを使いまして、反発もしくは友好のクラス別に平均と共分散を算出しまして。(CSJ A01M0324)

また、(78)の例も共通の構造というよりは前件と後件が部分・全体関係になっている。

(78) 次に、状態系列が、もしくは、その一部が非可観測の場合のパラメーター生成について説明します。(CSJ A01M0352)

しかし、これらの例は「もしくは」が名詞句レベルではなく、事態レベルでの共通の構造・属性を必要とすると考えれば、問題なくなる。事態レベルでは述語が共通であるため、名詞句がどのような内容であっても並列が可能である(ただし、実際には、名詞句レベルで共通の構造・属性をもつと考えられる例が多かった)。

このことを支持する例として(79)の2文の比較を挙げる。



(79)a. ユニークな造型をする建築家はいくらでもいる。丸、三角、四角、  
あるいはガラス、コンクリート打ちっ放し。

(新聞 2002年2月13日朝刊)

b. ?ユニークな造型をする建築家はいくらでもいる。丸、三角、四角、  
もしくはガラス、コンクリート打ちっ放し。

(79)b. で「もしくは」がやや不自然なのは共通の述語が存在しないからである。

## 7. 「ないし」

ここでは「ないし」について述べる。「ないしは」もここに含める。

コーパス調査の結果からいうと、どちらかといえば話し言葉的な表現といえるかもしれない。

また、全体の90%が(80)のように名詞句の並列に使われていた。ただし、ごく少数ながら(81)のようにコトレベルの内容を並列する例もある。

(80) それで漢字ないしは仮名で書き取らせましたけれども。

(CSJ A01M0408)

(81) また、ここで選択したクラスターに対して更に関連キーワードを導出する為に再びROCグラフに戻る、ないしは、文献情報が目的の文献情報であった場合は、検索は終了となります。

(CSJ A04M0900)

ただし、新聞にはサ変動詞の語幹を並列する以外にコトレベルの並列は見当たらなかった。よって、基本的には名詞句を並列するのに使われる形式であるといえる。

次に、並列されている要素に注目すると、共通の構造・属性をもつ要素を並列している。

(82) ここの低頻度語、ないしは、低親密語つまり活性化効率の悪い単語に  
関しては意味が関与する、何て言うか余裕があった、あるという結論  
だった訳ですけども。

(CSJ A01M0408)

(83) 融資はすべて民間金融機関にまかせ、政府は必要に応じて保証ないし  
利子補給をすればよい。

(新聞2002年1月18日朝刊)

(82)は低いという属性が共通している。また、(83)はどちらも受ける側からすれば「よい」という価値をもつ。

また、1つの指示対象・概念に対して表示方法が複数ある時に、その候補を

並列するという用法も存在する。

- (84) 非常にこうかっちりしたですね、体系ないしはストラクチャーと言われれるものは確立しているか。(CSJ A05M0890)

「ないし」が共通の構造・属性を持つ要素を並列すると考えられる根拠の1つは数量表現の並列が目立つことである。

- (85) 女王バチは卵を生むことが一生の仕事でして、大体寿命は三年、ないし、多い長生きの方で、五年ぐらゐまで。(CSJ S09M0468)

(85)は寿命は三年か五年のどちらかという意味ではなく、間の四年なども含んだ表現である。つまり、「三年」と「五年」から共通の属性を抽出させ、「それぐらゐ」ということを表すのである。(84)や(85)は具体例そのもの(=外延)が問題になっているというよりは、そこから導き出される属性(=内包)が問題になっているといえる。

## 8. 「それとも」

ここでは「それとも」について述べる。「それとも」は基本的に疑問表現を並列するのに使われる。そのほとんどは「か」を伴う疑問表現の並列である。

- (86) このようにクーボビーの音刺激では両耳間の位相関係が手掛かりになってメロディーが聞こえるのかそれとも周波数変化が倍になることによってメロディーが聞こえるのかが明らかではありません。(CSJ A01F0819)

疑問表現の並列とは真であると考えられる事態が存在することはわかっているが、それがどのような事態なのかは確信がもてないという選択疑問文である。つまり、真と考えられる事態の実際のあり方の候補を並列する表現である。「コーヒーにする?それとも紅茶にする?」は何かを飲むという事態を前提(presupposition)としてもち、その前提となっている「飲む」という事態の具体的なあり方として、「コーヒーを飲む」という具体例ないし「紅茶を飲む」という具体例を候補として提示し、質問しているのである。その候補は疑問表現という共通の構造を必ず持つことになるのである。

なお、新聞には文末に「それとも」を使い、その後を省略する(87)のような用法がみられた。

- (87) 勝負の女神はクワンに、4年間という月日を与えた。次に、彼女が手にするメダルは何色に輝くのか。それとも——。

(新聞2002年1月14日朝刊)

このような例は「または」「あるいは」にはみられなかった。「それとも」はその後も必ず疑問表現であるというように共通の構造をもつことが決まっており、また、前件と同じ前提をもつため、後件に来る内容が補完しやすいのであろう。

## 9. まとめ

この論文で述べたことをまとめると、以下の A から F のようになる。

- A 「または」「あるいは」「もしくは」「ないし」「それとも」はどちらか1つのみが真であるという排他的論理和を表す「選択性」とどちらが真かわからないという「不確定性」をもつ。
- B 「または」は1つの主題について異なる可能性・側面・選択肢を並列する形式である。疑問・命令のモダリティがついた要素は並列しにくい。要素は対立的に捉えられる。
- C 「あるいは」は1つの主題について異なる可能性を並列する形式である。疑問・命令のモダリティがついた要素は並列しにくい。要素は連続的に捉えられ、「または」よりも類似性がある事態を並列することが多い。
- D 「もしくは」はコトレベルにおける共通の構造・属性をもつ選択性を並列する形式である。疑問のモダリティがついた要素は並列しにくい、命令のモダリティがついた要素は並列できる。要素は連続的に捉えられ、「あるいは」よりも類似性がある事態を並列することが多い。
- E 「ないし」は共通の構造・属性をもつ要素を並列する形式である。数量の範囲を示すのにも使われる。
- F 「それとも」はある事態を前提としてもち、その事態の実現の仕方を候補として並列し、質問する機能をもつ。この時、「疑問表現」という共通の構造をもつ。

(なかまた なおき・実践女子大学助教)